

# 晃の園だより

<http://www.surugakai.net/hikari/>



## 桜咲き笑顔咲く

今年もその容姿で私たちの目を存分に楽しませてくれた晃の園玄関前の桜の木は、昭和63年の晃の園の創設と共に植樹されました。それから22年、この桜の木たちは晃の園の変化を同じ場所でじっと見てきました。建物の増設や大規模な改修工事がそれぞれ2回行われ、生活されている方の数も職員の数も大幅に増えました。提供する介護サービスの形態も見直され大きく変化してきました。桜の木が見てきたのは、様々なものが変化しそして容(か)を変えてきた晃の園の22年間でした。

そのあいだ桜の木は何も変わらず、毎年同じ場所で同じ季節に同じように花を咲かせてきました。そしてそんな桜の木の下には、笑顔で花を見上げる人たちの姿が毎年変わらずにありました。世の中には変化の方がいいことや変化する必要があることは沢山あるのだと思います。でもその反面、変化しなくてもいいことや変化してはいけないこともきっと沢山あるのだと桜の木は教えてくれているのかもしれない。

### 普段の生活の中で

外出でもなく特別なイベントでもない・・・、普段の生活の風景です。こういった普段の生活の中での入居者の笑顔こそが、とても大事なものに思えます。



今日はお昼に使うお絞りを丸めていただきました。あっという間に10本完成です。たしか以前に恵方巻きを作った時にもこの方は大活躍していました。納得です。



ユニットで模様替えをしました。ソファを動かし囲炉裏を囲み...くつろげるスペースを作るのが目的でした。ソファで寝てもよし、ご家族とくつろいでもよしのいい場所が出来ました。



廊下のソファで新聞を読まれる入居者の姿と、中庭では洗濯物を干す入居者の姿が見られました。色々考えてレイアウトを実践した職員さんが喜びそうな光景でした。



ユニットで昼食に焼そばを作りました！ホットプレート購入後、初めてのユニット調理です。皆様の愛情をたっぷり受けて美味しい焼そばが出来上がったのは言うまでもありません。



ショートステイの廊下に飾られた雛人形の前で「うちの方は旧暦でやるからおひなさんは4月にやるだよ」「ももの節句ってことはそろそろ桃の花が咲き始めるかねえ？」会話が弾みます。



夕食後、なにやら3人で内緒話です。近くによって耳を傾けましたが...残念！聞こえませんでしたが。気になる方は、真ん中にいた職員さんに尋ねてみるしかなさそうですね。

ここに掲載した写真や記事は、晃の園ホームページ上の掲示板「旬のネタ」から抜粋したものです。掲示板「旬のネタ」には現場からのニュースが随時掲載されています。ここに掲載しきれなかったニュースや話題もたくさんありますので、ぜひご覧ください。晃の園ホームページには「晃の園」で検索するか次のアドレスからアクセスしてください。

<http://www.surugakai.net/hikari/>

晃の園だより 第159号 平成22年4月発行  
特別養護老人ホーム晃の園 広報委員会



## 車椅子の寄贈式

すっかり毎年の恒例となった清沢小学校からの車椅子贈呈式がおこなわれました。子供達ひとりひとりのアルミ缶回収作業の頑張り、こころ優しい思いが車椅子になったのだと強く感じました。いただいた車椅子を大切に長く使わせていただくことが、子供たちへの感謝の気持ちになることだと思います。



贈呈式後にプランター作りで触れ合いの時間も設けさせていただきました。子供たちが「おばあちゃん、どういう順番で植えたらいい?」「どうやって植えるの?教えて」と、積極的に声を掛けてくれる姿に、嬉しくて涙を流されている方もいらっしゃいました。



子供たちと入居者様との共同作業で完成した花のプランターは子供たちの手で各ユニットに配られました。



入居されている方たちにとっては車椅子のプレゼントは勿論ですが、子供たちとの触れ合い自体がとても大きくて素敵なプレゼントでした。

花の苗はまだ大半が蕾の状態です。これから陽を浴びたり水をもらったりして少しずつ花を咲かせてくれることでしょう。その成長を見る楽しみも子供たちが残していった素敵なプレゼントになりました。

この催しに参加された入居者様の詠まれた川柳  
「子供らの 真心込もる 車椅子」  
「生で聴く 子供の歌声 心に沁みた」  
「腐葉土に 触れる感覚 久しぶり」  
「子供らと 花植え遊び 楽しいひと時」

## 昔ながらのラーメン屋 樂々亭

お馴染みの樂樂や(らくらくや)が入居者様からのリクエストに応え、今度はラーメン屋を開店しました。イメージはずばり「昔ながらのラーメン屋さん」です。メニューも醤油ラーメン、塩ラーメン、味噌ラーメンそれから焼き餃子に五目飯、杏仁豆腐、マンゴープリンと豊富で選ぶ楽しみも広がります。

まずは餃子をつまみにビールで乾杯!その後にお待ちかねのラーメンをズルズルッと!栄養士さんお手製の「ラーメン」の赤い暖簾も、雰囲気盛り立ててくれています。



数日経ってからも入居者様に呼び止められ「この前のラーメン屋は最高だったよ」とお褒めの言葉をいただきました。同じ建物内ではあるけれど、いつもよりお洒落をしてお見えになったり、普段は箸を使われない方がご自分の指でしっかりと箸を持ってラーメンをすすったり。

今回は、施設の中に「外」を感じていただけたような気がしました。それも風景や雰囲気、そして味わいがそこにあったからこそだと思います。そんな演出にこだわって下さったスタッフの皆様、本当にありがとうございました。



## 春の 新人職員



4月から一緒に働く仲間です。さわやかな春の陽気の下、新しいスタートに胸をときめかせる彼らの今後の活躍に期待したいものです。よろしくお願いします。

## 入居



4月より施設入居(長期)は佐野雄基(右)と川越美千代(左)が担当させていただきますことになりました。事務所にいる丸刈り頭と笑顔がチャームポイントの二人で頑張りたいと思います。

「生活相談員」の役割としては主に入居を希望される方のご案内、その他入居されている方の諸々の相談(ご要望や苦情なども)受付などがあります。ユニットではなかなかお目にかかることはありませんが、事務所で顔をみかけたら何でもお気軽にご相談いただけたらと思っています。どうぞよろしくお願いいたします。

## 4月から生活相談員が交代しました

4月よりショートステイの担当はこれまで施設入居を担当していた佐野貴之が担当させていただきますことになりました。

昨年も実施した利用者様を対象としたアンケートや、日々の関わりの中で皆様から寄せていただいたご意見を活かして、今年度はよい点をさらに伸ばし、課題は少しでも改善できるように取り組んでまいります。

気持ちも体制も新たに、皆様に信頼されるより良いサービスの提供を目指し、出逢いを大切にしながら職員一同頑張りたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

## ショートステイ

